

「文化の継承」は町自体の継承

沼田町には夜高あんどん祭りを中心とした様々な文化があります。今回は「文化の秋」ということで、そんな文化の継承と地域の関係についてご紹介します。

「文化の継承」における地域の役割とは・・・

「文化の継承」と堅苦しく言うと、ほとんどの皆さんには関係がないと捉えられてしまうかもしれませんが、実はその担い手は地域住民全員だと言えます。では具体的に「文化の伝承」とはどのような活動を指すのでしょうか？

① 芸能や技術の継承

これは沼田町にとってはとても想像しやすい内容かと思いますが、夜高あんどん祭りであんどんを作ったり、歌ったり、踊ったりするだけで、文化の継承を行っていることになります。

そこで得た知識や経験が次の世代に引き継がれていきます。



② 歴史的な建造物や文化財の管理・保存

沼田町で言えば、本願寺駅通やクラウド15号が有名ですが、その他にもたくさんの文化財が現存していて、その多くは現在整備中の「文化財収蔵センター（旧ハイテクインター）」に保管されています。※その管理・保存にご協力いただけるボランティアさんを教育委員会で募集しています。

③ 博物館活動への協力

沼田町の博物館と言えば、化石体験館が思い浮かぶと思います。そこを利用するだけでも「文化の継承」に参加したことになります。また化石体験館の運営やレプリカ作成に直接携わるという他ではできない経験も沼田町では可能です！

【10月～11月 「町民芸術祭」・「町民交流フェスタ」開催！】

芸術・文化の秋にふさわしく沼田町では毎年恒例の「町民芸術祭」と「町民交流フェスタ」が開催されます。詳しい要項は別途プログラム等をご覧ください。

演者や作成者、運営者としての参加だけが「文化の継承」ではありません。来場していただくだけでも、沼田町の「文化の継承」に参加したことになりますよ！



お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

